

蚊の発生を防いで 快適に過ごそう



蚊が媒介する感染症を予防しましょう！

ヒトスジシマカの吸血



写真引用
：国立健康危機管理研究機構

デング熱やジカ熱とは？

ウイルスを持った蚊(日本ではヒトスジシマカ)に刺されることで感染し、発熱や関節痛、発疹等の症状が出ることがあります。デング熱では出血を伴うデング出血熱となり重症化する可能性があり、ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子どもが生まれることがあります。流行地から帰国し、体調が悪い場合は早めに医療機関を受診してください。

いずれも海外で流行している感染症ですが、これらを媒介するヒトスジシマカは日本にも生息しています。海外で感染した人が帰国後に蚊に刺されると、国内で感染症が広がる恐れがあります。日頃から家の周りでの防蚊対策に取り組みましょう！

発生源対策（幼虫対策）

蚊は、下の写真のような、雨水マス、植木鉢やプランターの水の受け皿、古タイヤ等の小さな溜まり水に卵を産み、それがふ化してボウフラ（幼虫）が発生します。

- ・不要なものは“**廃棄**”
- ・溜まった水は『週に1度※』は“**ひっくり返して捨てる**”
- ※水たまりに産卵された蚊の卵が成虫になるまでに、約2週間かかります。

日頃から水が溜まる場所を作らないように！



写真引用：国立感染症研究所 デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き

成虫対策

殺虫剤を使った成虫の駆除は、一時的には効果がありますが、長続きしません。補助的に使用し、蚊に刺されないための環境を整えましょう！

- ✓ **蚊の侵入を防ぐ**
 - ・網戸の設置
 - ・扉を開けっ放しにしない
- ✓ **蚊の隠れる場所をなくす**
 - ・やぶや草むらを刈り取る
- ✓ **蚊の吸血を防ぐ**
 - ・明るい色の長袖・長ズボンを着用
 - ・皮膚が露出する部分には、虫よけ剤（ディートやイカリジンを含むもの）を使用
 - ・蚊取り線香を使用





窓の開口部には網戸を！

週一度
ひっくり返して
水を捨て
作ろうみんなを
蚊なしの暮らし



身近にいる蚊の種類

日本で身近に見られる2種類の蚊について御紹介します。

種類	見た目	吸血時間・場所	幼虫発生場所	媒介する感染症
ヒトスジシマカ	 <p>体色:黒色 背中に1本の白縦筋と、足の関節に白斑がある。</p>	主に日中、屋外で吸血。屋内に侵入することもある。	古タイヤ、バケツ、雨水マス、空き缶などの水溜まり等	デング熱 チクングニア熱 ジカウイルス感染症 ウエストナイル熱 等
アカイエカ	 <p>体色:淡赤褐色</p>	主に夜間、屋内で吸血。	雨水マス、側溝、下水溝 等	日本脳炎 ウエストナイル熱 等

写真提供：川崎市健康安全研究所

川崎市の取組（成虫調査）



川崎市では、2002年から、蚊の発生時期に、市内公園等において捕集した蚊のウイルス保有状況を確認しています。
調査結果等は市ホームページで公開しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000060863.html>



海外でデング熱の報告が増加！

●デング熱発生地域への渡航時の注意

- ・長袖・長ズボンの着用（肌の露出を減らす）
- ・虫よけスプレーの使用

●海外旅行前の準備

- ・渡航先の感染症のチェックを習慣化



蚊に刺されないように注意！

FORTH（厚生労働省検疫所）Webサイト <https://www.forth.go.jp/>



相談窓口（平日：月～金 8:30～12:00 13:00～17:00）

蚊についての御相談・お問合せは、お住まいの区の衛生課まで
（※薬剤配布や清掃等は実施していません）

川崎区役所 衛生課	044-201-3223	宮前区役所 衛生課	044-856-3265
幸区役所 衛生課	044-556-6682	多摩区役所 衛生課	044-935-3310
中原区役所 衛生課	044-744-3280	麻生区役所 衛生課	044-965-5163
高津区役所 衛生課	044-861-3321	健康福祉局 生活衛生課	044-200-2448